

Pascal traveling clamp model **TRA**

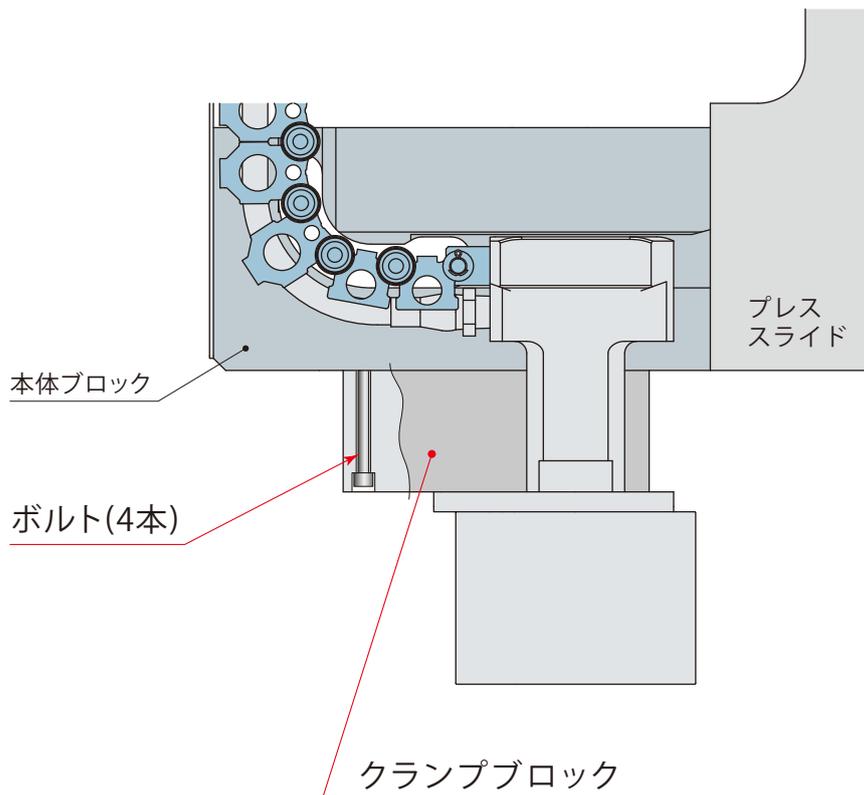
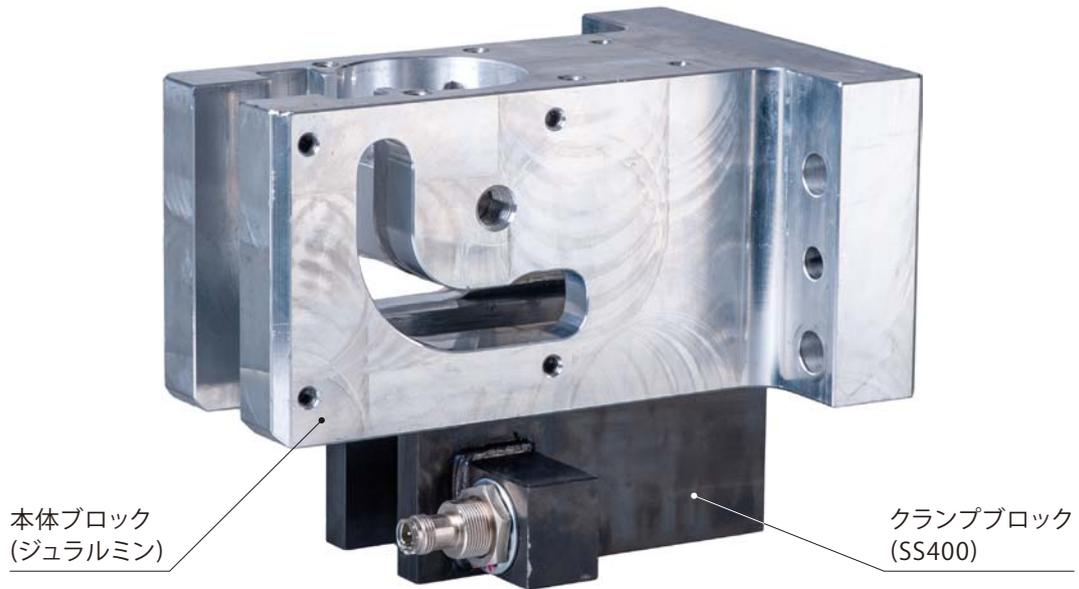
トラベリングクランプ model **TRA**を改良しました。



現 行 型

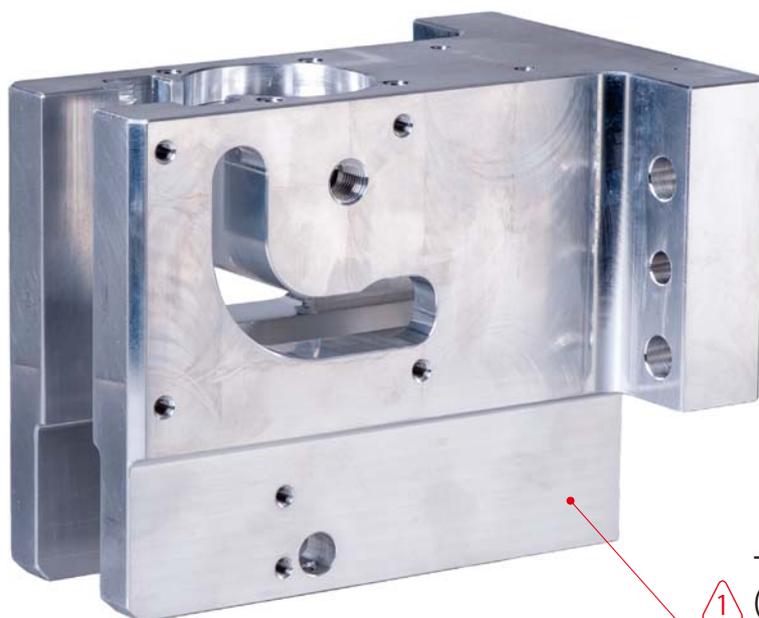
メンテナンス部品は、今後も供給して行きます。

金型厚さに合わせて製作したクランプブロックを 4 本のボルトで本体ブロックに固定して
いました。

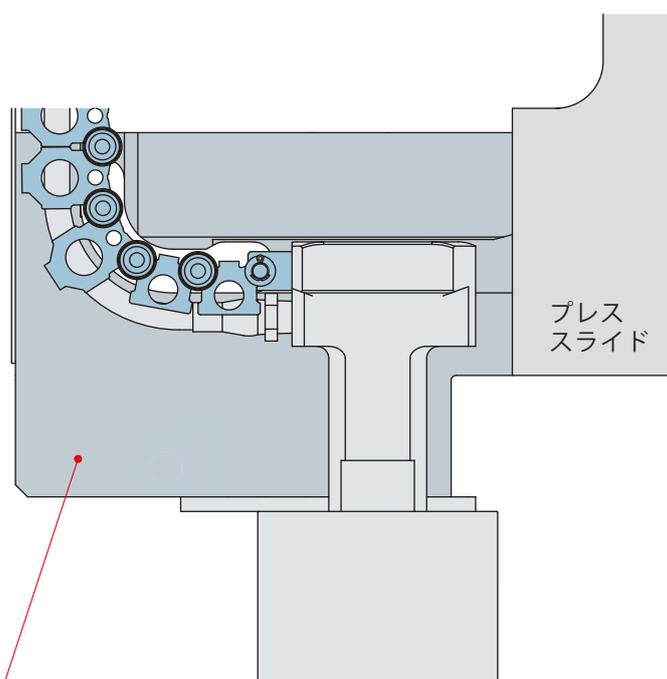


改良型

本体ブロックとクランプブロックを一体化することにより 4 本のボルトを無くし、プレス機械の激しい振動・衝撃に対する信頼性を向上させました。



一体型ブロック
① (ジュラルミン)



① 一体型ブロック

現 行 型

メンテナンス部品は、今後も供給して行きます。

近接スイッチの取付位置により
左右**非**対称となっているため、
予備品のクランプは2種類必要です。

クランプ側ストッパ
(近接スイッチ**付**)

クランプ側ストッパ
(近接スイッチ**無し**)



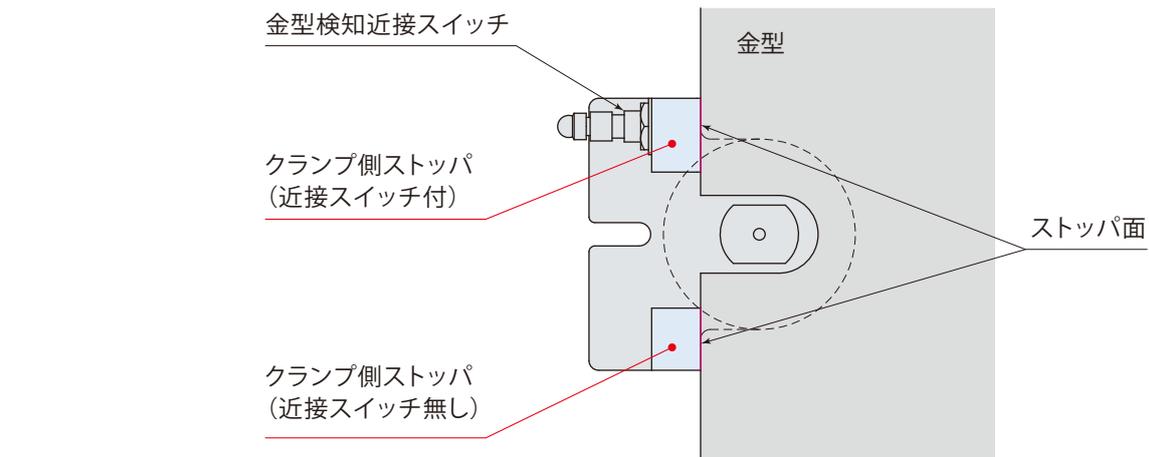
金型検知近接スイッチ

金型

クランプ側ストッパ
(近接スイッチ**付**)

ストッパ面

クランプ側ストッパ
(近接スイッチ**無し**)



プレススライド

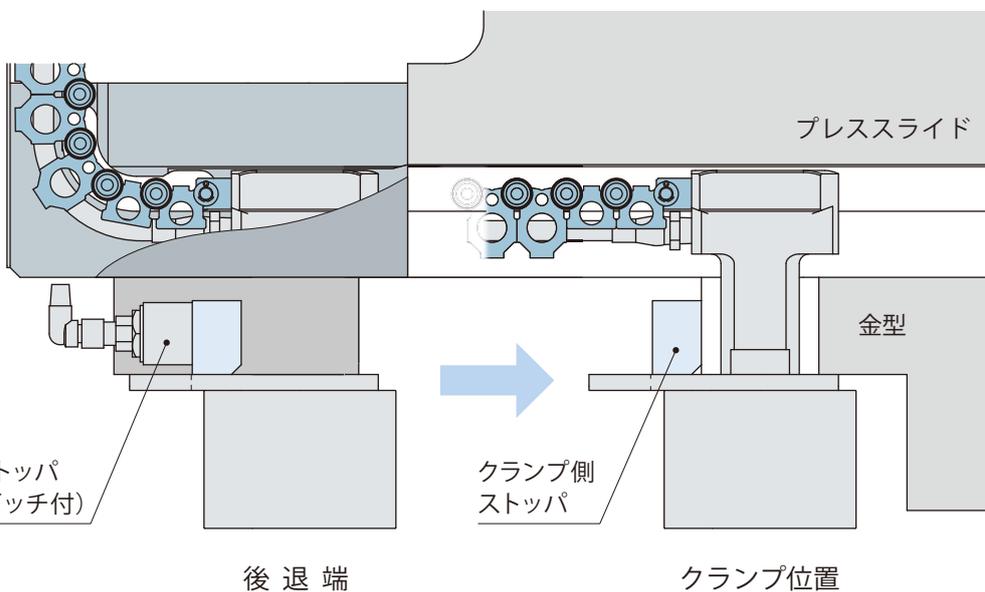
金型

本体側ストッパ
(近接スイッチ**付**)

クランプ側
ストッパ

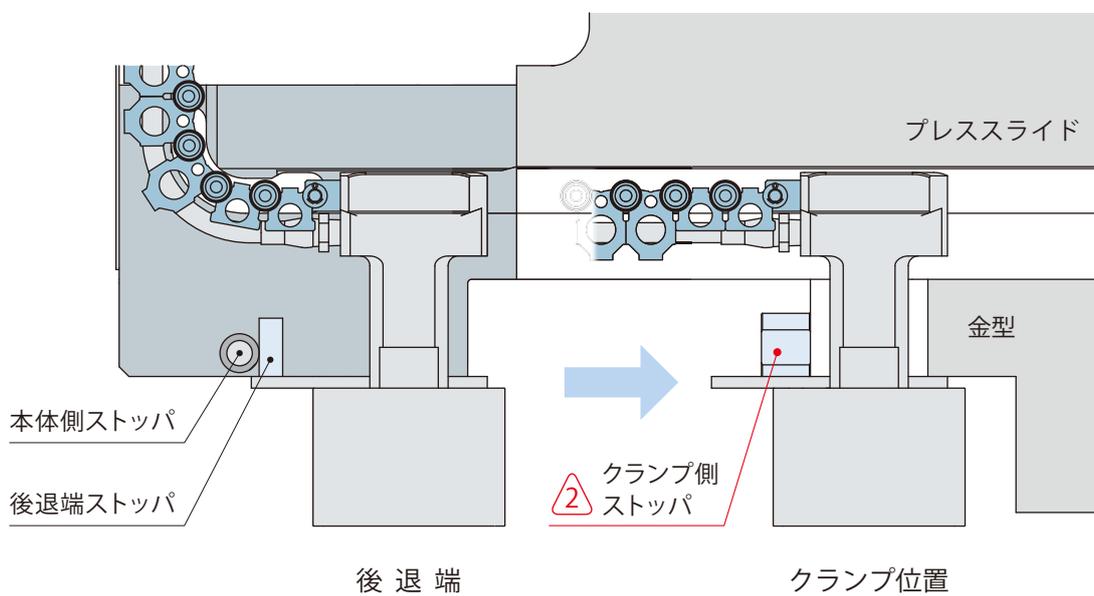
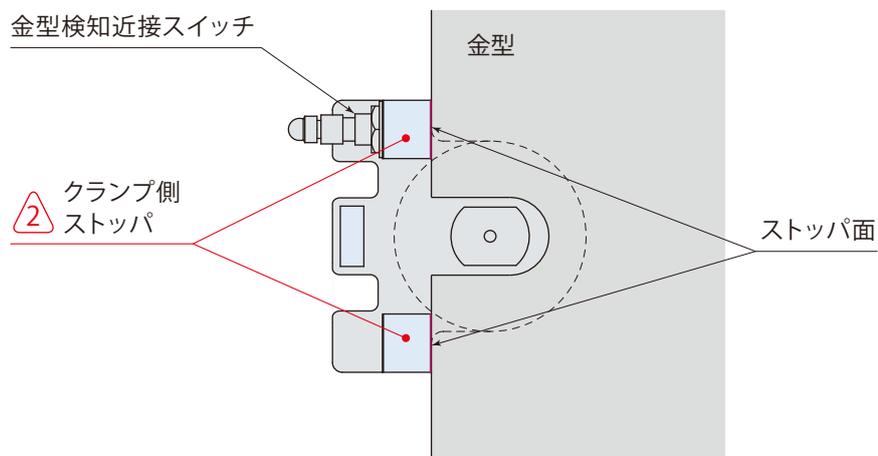
後 退 端

クランプ位置



改良型

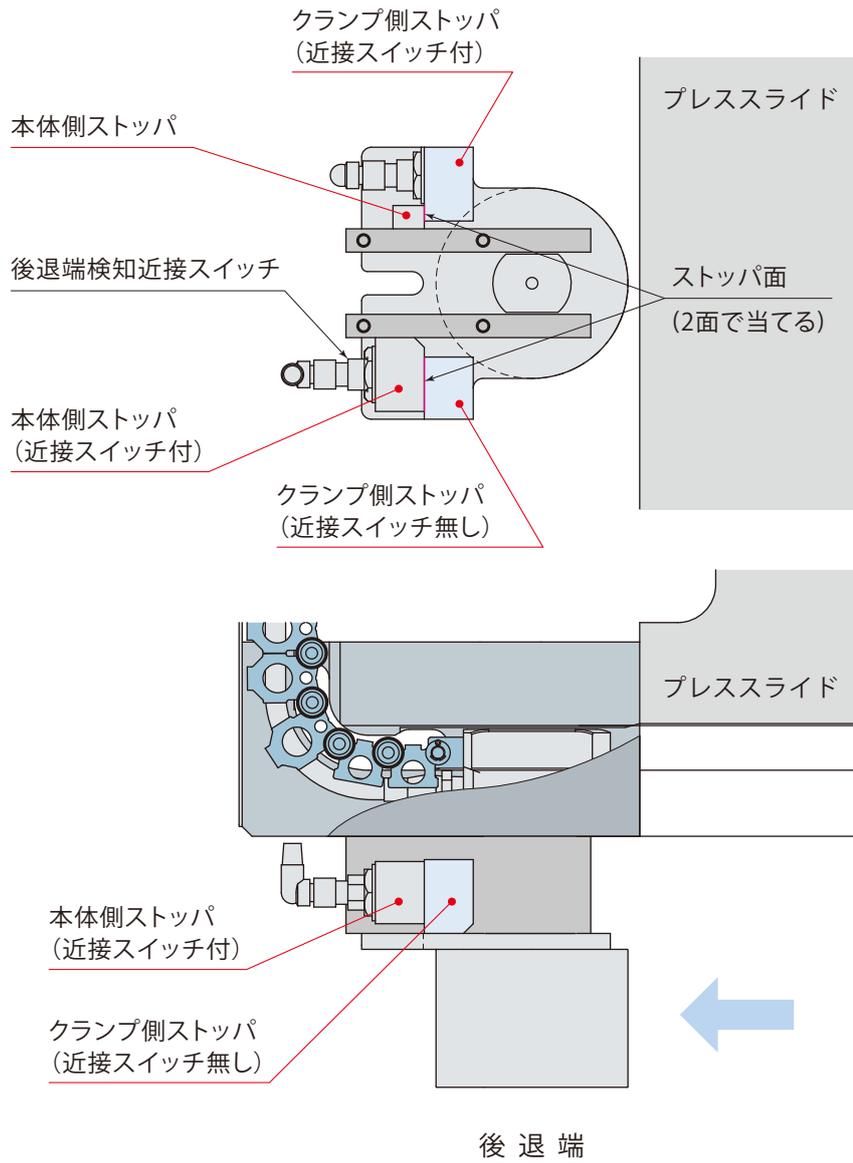
左右両方のストップパに近接スイッチを取付けることができるため、予備品のクランプは1種類のみとなります。



現 行 型

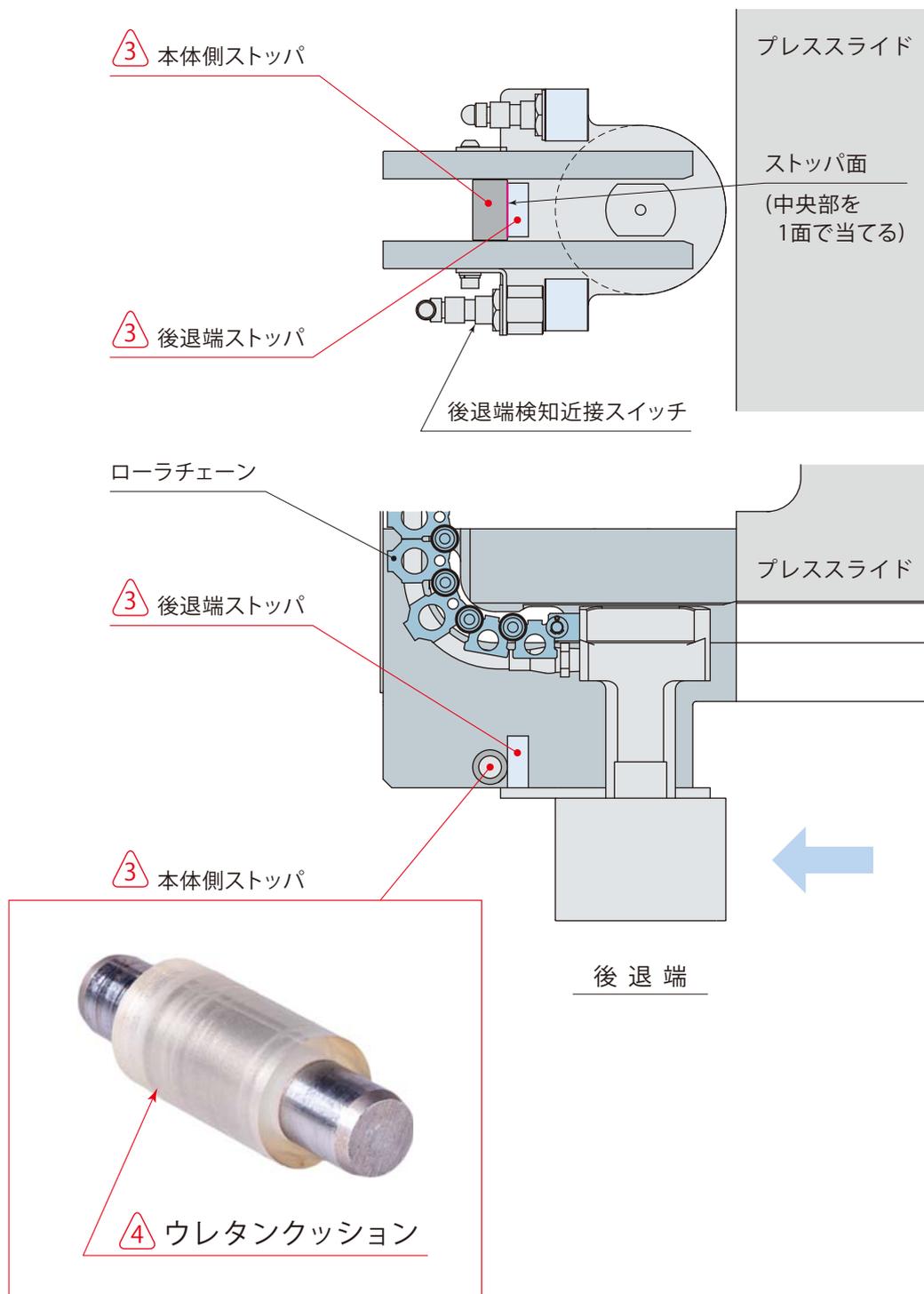
メンテナンス部品は、今後も供給して行きます。

後退端の本体側ストッパが 2 ヲ所にあり、クランプ側ストッパを 2 面で当てて停止させています。



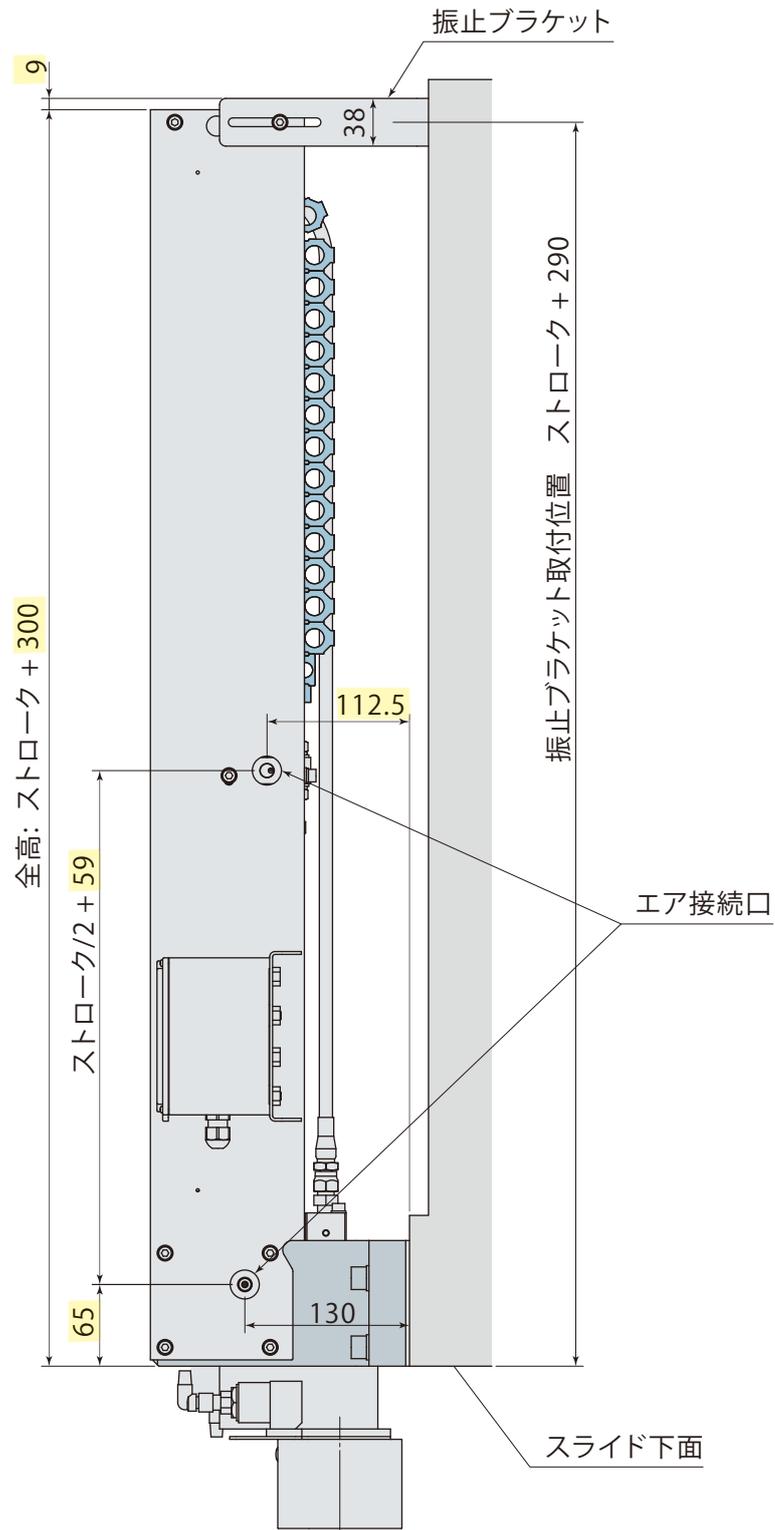
改良型

後退端でのクランプ停止動作を安定させるため、③ ストップを中央部1カ所のみとしました。
 さらに、本体側ストップに ④ ウレタンクッション を設けたことで、高速でリターンしてくるクランプの衝撃力を抑えてローラチェーンのリンク部にかかる負荷を緩和しています。



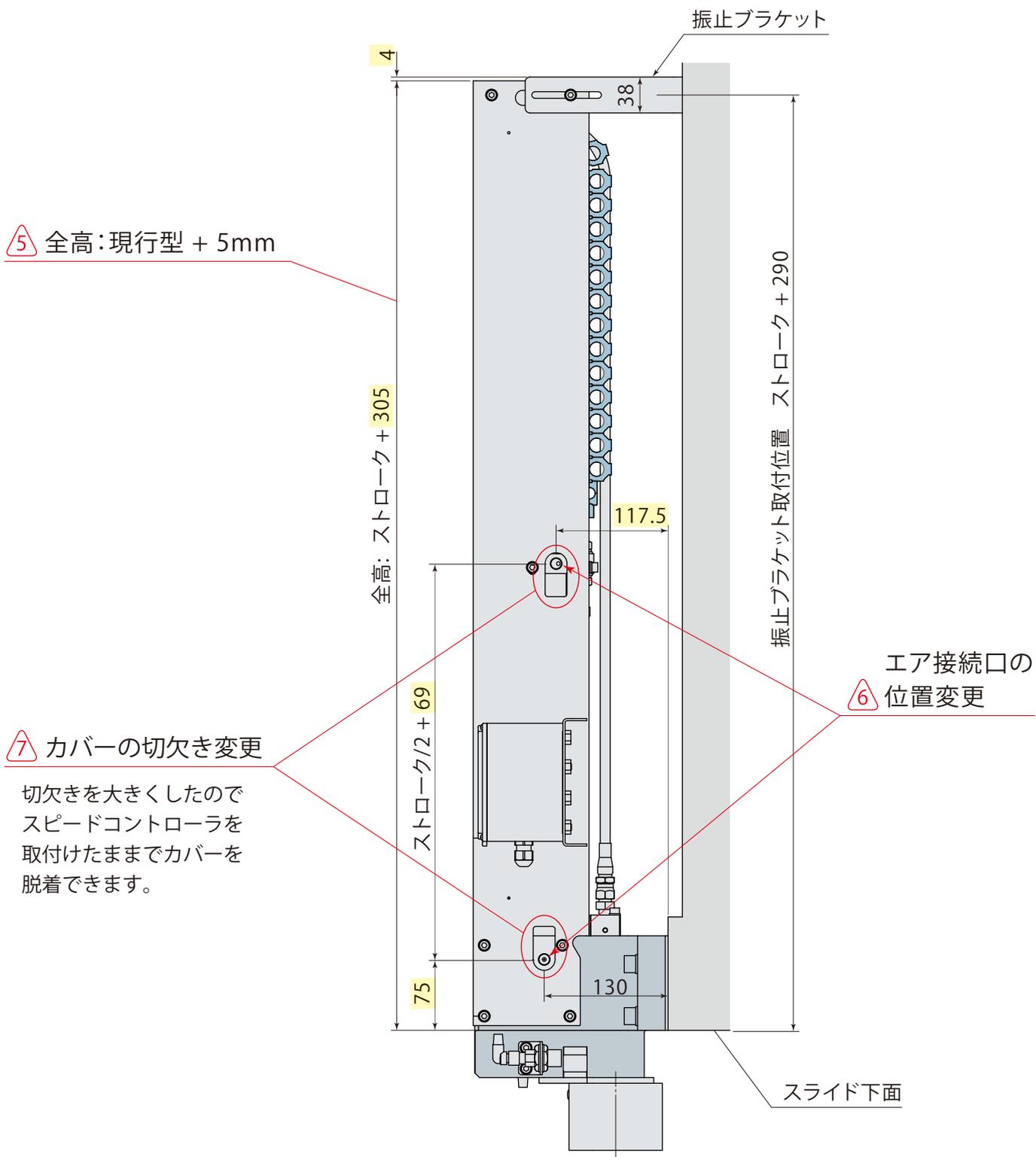
現 行 型

メンテナンス部品は、今後も供給して行きます。



改良型

現行型と比べ、全高が5mm 高くなっていますので、ご注意ください。



Pascal

www.pascaleng.co.jp

パスカル株式会社

本社 〒664-8502 兵庫県伊丹市鴻池2丁目14-7
TEL. 072-777-3521 FAX. 072-777-3520



ISO9001 認証取得
本社・大分工場・山形工場